

## テーマ 仏教美術入門

課題やレポート等で仏教美術に初めて取り組む際にはどのような資料が有効なのでしょうか。仏教美術を学ぶうえで読んでおくべき資料・ツールをあげました。みなさんの学びの参考にしてみてください。

本を探すとき、こんなキーワードで探してみよう

仏像、仏画、インド美術、中国美術／日本の仏教美術の場合は・・・作品名（例：釈迦三尊）、所蔵名（例：興福寺）など

### 図書館にある資料の一例

**参考図書** ☆テーマについて調べたり、基本的な事柄を把握したりするときに便利！3F和参考書は貸出できませんので注意してください。

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『仏教美術事典』 監修：中村元，久野健，東京書籍，2002.7	8号館 3F 和参考書	187.03/BB-Z	10+0126412	仏教美術の初歩的な辞書として有効。

**入門書（日本美術）** ☆基礎を学んでみよう

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『日本美術史』 山下裕二・高岸輝監修，美術出版社，2014.4	8号館 3F 和図書	702.1/IY-N	10+0327263	仏教美術を含めた日本美術史の最新の入門的概説書。とりあえずこれを読めば流れがわかる！
『仏像の教科書』 お寺検定実行委員会 監修：頼富本宏， 樵出版社，2014.7	8号館 4F 和図書	187.1/BK-Y	10+0300948	仏像の基礎から少し専門的な内容まで、簡単に説明されている。
『すぐわかる日本の仏教美術：彫刻・絵画・工芸・建築』（改訂版） 守屋正彦，東京美術，2010.11	8号館 4F 和図書	187.02/MM-S	10+0245340	日本の仏教美術について非常にコンパクトにまとめられた入門書。
『日本絵画史図典』 山根有三，福武書店，1987.10	13号館 13-B1A 和閉図書	721.0/N1/1	50+0053894	絵画史に特化した数少ない概説書。仏教美術についても豊富な図版で解説。
『仏像：日本仏像史講義』（別冊太陽） 山本勉，平凡社，2015.5	13号館 B1A 和閉図書	187.1/YT-B	10+0279128	日本の仏教彫刻史を豊富なカラー図版とともに解説。
『日本仏像史講義』 山本勉，平凡社，2015.5	8号館 4F 和図書	187.1/YT-N	10+0340768	上記の山本勉『仏像：日本仏像史講義』の本文に大幅に加筆訂正をほどこして出版されたもの。
『日本の仏像大百科』（全5巻） 田辺三郎助監修，ぎょうせい，1990.4～1991.7	13号館 B1A 和閉図書	187.1/N12/1	50+0017090	「如来」「菩薩」「明王」「天」「習合神・高僧」という仏像の種類別に代表作を解説する入門書。

入門書（東洋美術） ☆基礎を学んでみよう

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『すぐわかる東洋の美術：絵画・仏像・やきもの&アジアの暮らしと美術』竹内順一監修，東京美術，2000.7	13号館 B1A 和閉図書	702.2/SW-T	10+0094035	インド、中国、朝鮮半島、東南アジア美術（仏教美術を含む）について非常にコンパクトにまとめられた入門書。
『カラー版 東洋美術史』（増補新装）前田耕作監修，美術出版社，2012.3	8号館 3F 和図書	702.2/TB-I	10+0268266	インド、中国、朝鮮半島、東南アジアの美術（仏教美術を含む）に関する概説書の定番。
『東洋美術史』朴亨國ほか，武蔵野美術大学出版局，2016.4	8号館 3F 和図書	702.2/PH-T	10+0333759	東洋美術史の入門的概説書として比較的新しいもの。
『インド美術史』宮治昭，吉川弘文館，2009.10	8号館 3F 和図書	702.25/MA-I	10+0230592	インドの仏教美術に関する数少ない入門的概説書。

専門的な図書 ☆より深く学ぶにはこちらを読もう！

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『古代国家と仏教美術：奈良・平安時代』（シリーズ天皇の美術史）増記隆介・皿井舞・佐々木守俊，吉川弘文館，2018.3	8号館 3F 和図書	702.1/TB-I/1	10+0346253	日本美術（仏教美術を含む）を、歴史との関わり、特に天皇との関係という視点から各時代の代表的な作品を分析した論考を収録。美術が歴史や社会とどのように関わっているかがわかる。
『治天のまなざし、王朝美の再構築：鎌倉・南北朝時代』（シリーズ天皇の美術史）伊藤大輔・加須屋誠，吉川弘文館，2017.2	8号館 3F 和図書	702.1/TB-I/2	10+0334830	
『増補版 仏像学入門 ほとけたちのルーツを探る』宮治昭，春秋社，2013.5	8号館 4F 8号館和図書	187.1/MA-B	10+0300402	
『仏教図像学 インドに仏教美術の起源を探る』田中公明，春秋社，2015.8	8号館 4F 8号館和図書	187.1/TK-B	10+0311804	
『仏のイメージを読む：マンダラと浄土の仏たち』森雅秀，大法輪閣，2006.8	8号館 4F 8号館和図書	187.1/MM-H	10+0188083	

美術全集 ☆詳しい作品画像を見る・調べる

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
<p>『日本美術全集』小学館, 2013. 4~2015. 10</p> <p>第1巻 日本美術創世記 (縄文・弥生・古墳時代)</p> <p>第2巻 法隆寺と奈良の寺院 (飛鳥・奈良時代Ⅰ)</p> <p>第3巻 東大寺・正倉院と興福寺 (奈良時代Ⅱ)</p> <p>第4巻 密教寺院から平等院へ (平安時代Ⅰ)</p> <p>第5巻 王朝絵巻と貴族のとなみ (平安時代Ⅱ)</p> <p>第6巻 東アジアのなかの日本美術 (テーマ巻①)</p> <p>第7巻 運慶・快慶と中世寺院 (鎌倉・南北朝時代Ⅰ)</p> <p>第8巻 中世絵巻と肖像画 (鎌倉・南北朝時代Ⅱ)</p> <p>第9巻 水墨画とやまと絵 (室町時代)</p> <p>第10巻 黄金とわび (桃山時代)</p> <p>第11巻 信仰と美術 (テーマ巻②)</p> <p>第12巻 狩野派と遊楽図 (江戸時代Ⅰ)</p> <p>第13巻 宗達・光琳と桂離宮 (江戸時代Ⅱ)</p> <p>第14巻 若冲・応挙、みやこの奇想 (江戸時代Ⅲ)</p>	<p>13号館 - 13 - 1 F 和開図別</p>	<p>708.0/NB-Z/1</p> <p>708.0/NB-Z/2</p> <p>708.0/NB-Z/3</p> <p>708.0/NB-Z/4</p> <p>708.0/NB-Z/5</p> <p>708.0/NB-Z/6</p> <p>708.0/NB-Z/7</p> <p>708.0/NB-Z/8</p> <p>708.0/NB-Z/9</p> <p>708.0/NB-Z/10</p> <p>708.0/NB-Z/11</p> <p>708.0/NB-Z/12</p> <p>708.0/NB-Z/13</p> <p>708.0/NB-Z/14</p>	<p>10+0318365</p> <p>10+0263552</p> <p>10+0268639</p> <p>10+0291751</p> <p>10+0272993</p> <p>10+0297905</p> <p>10+0272995</p> <p>10+0300805</p> <p>10+0281006</p> <p>10+0266326</p> <p>10+0314562</p> <p>10+0273386</p> <p>10+0266313</p> <p>10+0266324</p>	<p>日本の各時代の代表的な美術作品 (仏教美術を含む) のカラー画像写真を網羅的に収録した大型の美術全集の最新版。従来の美術全集にくらべ、非常にクリアな画像が掲載されて見やすくなっているほか、最新の研究成果を踏まえた作品解説が掲載されている。</p>
<p>『世界美術全集』小学館, 1997. 12~2000. 12</p> <p>東洋編1 先史・殷・周</p> <p>東洋編2 秦・漢</p> <p>東洋編3 三国・南北朝</p> <p>東洋編4 隋・唐</p> <p>東洋編5 五代・北宋・遼・西夏</p> <p>東洋編6 南宋・金</p> <p>東洋編7 元</p> <p>東洋編8 明</p> <p>東洋編9 清</p> <p>東洋編10 高句麗・百濟・新羅・高麗</p> <p>東洋編11 朝鮮王朝</p> <p>東洋編12 東南アジア</p> <p>東洋編13 インド (1)</p> <p>東洋編14 インド (2)</p> <p>東洋編15 中央アジア</p> <p>東洋編16 西アジア</p> <p>東洋編17 イスラーム</p>	<p>13号館 - 13 - 1 F 和開図別</p>	<p>708.0/SB-D/1-1</p> <p>708.0/SB-D/1-2</p> <p>708.0/SB-D/1-3</p> <p>708.0/SB-D/1-4</p> <p>708.0/SB-D/1-5</p> <p>708.0/SB-D/1-6</p> <p>708.0/SB-D/1-7</p> <p>708.0/SB-D/1-8</p> <p>708.0/SB-D/1-9</p> <p>708.0/SB-D/1-10</p> <p>708.0/SB-D/1-11</p> <p>708.0/SB-D/1-12</p> <p>708.0/SB-D/1-13</p> <p>708.0/SB-D/1-14</p> <p>708.0/SB-D/1-15</p> <p>708.0/SB-D/1-16</p> <p>708.0/SB-D/1-17</p>	<p>10+0093565</p> <p>10+0130080</p> <p>10+0093780</p> <p>10+0176377</p> <p>10+0130081</p> <p>10+0084369</p> <p>10+0130082</p> <p>10+0130083</p> <p>10+0130084</p> <p>10+0130085</p> <p>10+0130086</p> <p>10+0096858</p> <p>10+0093566</p> <p>10+0130087</p> <p>10+0130088</p> <p>10+0130089</p> <p>10+0130090</p>	<p>日本を除く東洋美術全般を網羅した大型の美術全集。インド、中央アジア、中国、朝鮮半島などの美術 (仏教美術を含む) を学ぶ場合には基本となる必須の美術全集。豊富なカラー図版だけではなく、解説も非常に充実している。</p>

## データベース・関連 Web ページ

☆国立博物館の所蔵作品の画像を探すときに便利です。

データベース・Web ページ名	URL	ポイント
ColBase: 国立文化財機構所蔵品統合検索システム	<a href="https://colbase.nich.go.jp/?locale=ja">https://colbase.nich.go.jp/?locale=ja</a>	国立文化財機構の 4 つの国立博物館（東京国立博物館、京都国立博物館、奈良国立博物館、九州国立博物館）と一つの研究所（奈良文化財研究所）の所蔵品を、横断的に検索できる
e 国宝 国立文化財機構所蔵 国宝・重要文化財	<a href="https://emuseum.nich.go.jp/">https://emuseum.nich.go.jp/</a>	国立文化財機構の 4 つの国立博物館（東京国立博物館、京都国立博物館、奈良国立博物館、九州国立博物館）と研究所（奈良文化財研究所）が 所蔵する国宝・重要文化財の高精細画像を、解説付きで見ることができる。
東京国立博物館 画像検索	<a href="https://webarchives.tnm.jp/imgsearch/">https://webarchives.tnm.jp/imgsearch/</a>	東京国立博物館の所蔵品を中心とした文化財の写真資料のデータベース。作品の細部画像を見ることができる場合がある。
京都国立博物館 館蔵品データベース	<a href="https://syuweb.kyohaku.go.jp/ibmuseum_public/">https://syuweb.kyohaku.go.jp/ibmuseum_public/</a>	京都国立博物館の所蔵品の写真資料のデータベース。作品の細部画像を見ることができる場合がある。
奈良国立博物館 収蔵品データベース	<a href="https://www.narahaku.go.jp/collection/">https://www.narahaku.go.jp/collection/</a>	奈良国立博物館の所蔵品の写真資料のデータベース。作品の細部画像を見ることができる場合がある。
九州国立博物館 収蔵品データベース	<a href="https://collection.kyuhaku.jp/advanced/">https://collection.kyuhaku.jp/advanced/</a>	九州国立博物館の所蔵品の写真資料のデータベース。作品の細部画像を見ることができる場合がある。